県会議員　奥村のり子　の

しんぶん　赤旗　読者ニュース

２０１２年　８月１２日　第５１号

――奥村のり子生活相談所――
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
電話＆FAX０７３－４２７－７１２１

消費増税　実は大型公共事業へのバラマキ

「消費増税は全額社会保障に」と口癖の首相発言はやはり大ウソだった。７月２７日、共産党の山下芳生参院議員が増税法案の「付則」に「財政による機動的対応が可能となる」との条文について質し、「これまで社会保障にあてていた部分に消費税を充てるから財政にゆとりがでる。その分を公共事業に充てるのか」と。付則を書いた自民議員は、「大きな意味でそういうこと」と答弁。自民党は向こう１０年で２００兆円、公明党も１００兆円規模の公共投資を狙い、高速道路、新幹線、拠点港湾などに充てる。厚顔無恥に「ささやかながら２００兆円で抑える」（自民・野田毅氏）と。衆議院で増税法案が可決したとたん政府は凍結ないし中止していた整備新幹線や東京外環道、八ツ場ダム（計約５兆円）にＧＯサイン。増税で大企業を応援し見返りに選挙の支援を企む。しかも３年後の増税を今から「先食い」してまで…。社会保障は「自助で」と改悪のオンパレード。国民には増税、ごっそり「人」ではなくコンクリートにばらまく民・自・公の分捕り合戦だ。共産党など７野党の内閣不信任案めぐり緊迫した事態が続く。（編集室）

のり子の週間予定（主なもの）

８月１０日　市駅前早朝宣伝、県交渉、児童相談所視察
１１日　地域訪問
１２日　地域訪問、懇親会
１３日　休み
１４日　休み
１５日　終戦記念日街頭宣伝
１６日　河西診療所デイボランティア

森づくり基金の不適正使用問題　徹底解明を申し入れ

県民から年５００円徴収する「紀の国森づくり税」が、田辺市のある市議の関与する団体に５年間で約３７００万円が不適正に交付されていたと報道された問題で、党県議団は８月１日、「徹底解明」を申し入れました（写真）。党県議団は森づくり税の延長に反

詳しくは党県議団のホームページで掲載

「後期医療は…」「介護保険が上がった」生活保護への攻撃に怒りの声も

８月７日、橋本市生活と健康を守る会（準備会）の学習会に招かれ行って参りました。生活と健康を守る会は全国組織で５８年前、仕事・生活・医療の要求をかかげ産声をあげました。

県内では和歌山市と有田市に支部があり３番目の結成をめざして学習会を重ねています。今回は４回目の学習会ということで福祉保健分野を中心に、和歌山県政についてお話をさせて頂きました。

「後期高齢者医療制度はどうなるか」「せっかく国保料が引き下げられたのに介護保険料が引き上げられた」など意見や質問が出され活発な議論が交わされました。特に生活保護制度への攻撃が強まっている中、芸能人の母親が生活保護を受けていた問題などを材料に、一部マスコミは大々的な「不正受給」キャンペーンを行っていることに怒りの声が上がりました。国民生活の最低保障基準の土台である生活保護制度の改善に向けてごいっしょにたたかいましょう。（のり子）

さっそく内閣不信任案を街頭宣伝！

８月６日、日本共産党は野党７党で内閣不信任案を共同で提出しました。

私たちもくにしげ秀明さんと一緒に和歌山駅前で、内閣不信任案を可決し、総選挙を求める国民世論を！と訴えました。

野田内閣は、国民の半数以上が反対し、そのうえ選挙公約にもなかった消費税増税を強行しようとしています。

さらに、この法案が衆議院を通過したとたん、ゆとりができたとして、公共事業などの予算を増額しようとしています。

選挙中の「コンクリートから人へ」との、スローガンとも相入れません。

民主党は、もう一度国民に増税の是非を問い直す必要があります。

日本共産党も、しっかりと、消費税に頼らない財源作りを訴えて頑張ります。

（写真は和歌山駅前で訴える中村です）

増税法案はただちに廃止せよ

リレートーク relay talk

党市・青年部長
中村　あさと

【編集室より】都合によりリレー順番を変更。次号は渡辺市議です。